

2010  
July

## 学生だより

vol.27

発行人/金澤 紀子 発行/社団法人 日本歯科衛生士会  
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>



素敵な笑顔、優しい心



日本歯科大学新潟短期大学



太陽歯科衛生士専門学校



沖縄歯科衛生士学校



小樽歯科衛生士専門学校



## M e s s a g e

歯科衛生士の専門性を高め、  
社会の期待に応えよう！

社団法人 日本歯科衛生士会  
会長 金澤 紀子

歯科衛生士は口腔保健の専門職 (profession) です。口腔保健の目的は、う蝕や歯周疾患を予防するだけでなく、おいしく食べて、楽しく会話するなど、生涯を通じて口腔機能の保持増進を図り、人々の生活の質の向上と健康寿命の延伸に貢献する役割が求められています。そのため、歯科予防処置、歯科診療の補助、歯科保健指導による歯科衛生士業務の実践には、科学的・論理的な思考と高度な専門技術とともに、豊かな人間性とコミュニケーションの力が求められます。学生時代にその基本をしっかり学び、社会の期待に応えられる歯科衛生士を目指しましょう。

P6・7に各校の学校紹介、学校自慢を掲載しています。

# 日本歯科衛生士会からのご案内

日本歯科衛生士会は今年で創立59年、社団法人設立から44年目を迎え、国民の健康と福祉に貢献することを目的に、歯科衛生士の職能団体としてその歴史とともに歩んでいます。全国47都道府県歯科衛生士会と連携を図りながら、会員のキャリアアップを支援し、歯科衛生士の教育や業務の向上に取り組む活動をしています。

## 日衛だより

全国16,000人の会員と学生部員へお届けする機関紙です。年6回偶数月に発行しています。

歯科保健医療分野での歯科衛生士に関連する情報、研修会のお知らせ、学術大会の開催情報など歯科界の動向をすばやく把握できるようなニュースを提供しています。



## 学生だより

歯科衛生士を目指す全国の学生の皆さんのための機関紙です。夏と冬の年2回発行しています。全国の歯科衛生士養成学校の様子や在校生の紹介、歯科衛生士業務に関する記事、日本歯科衛生士会の事業の紹介など、ためになる情報をお届けします。

## ホームページ

Web上で日本歯科衛生士会の活動を紹介しています。「日衛だより」と同様に歯科衛生士の関連情報を速報性を重視してお知らせいたします。昨年4月、リニューアルを行い、会員の方によりよく活用いただけるホームページになりました。学生の皆さんも、ぜひ一度ホームページをのぞいてみてください。▶ <http://www.jdha.or.jp/>



## 学生部

日本歯科衛生士会では、在学中から会の活動に触れることにより、卒後の業務に適応する能力を養うことを目的に学生部を設置しています。学生部に入会いただいた方には、機関紙「学生だより」「日衛だより」のお届けをはじめ、歯科衛生士手帳の配付、卒業後も継続して日本歯科衛生士会に入会いただく場合には入会金の免除等、メリットがたくさんあります。会費は1年間で2,000円です。入会にあたっては学校を通して各都道府県歯科衛生士会にお問い合わせください。

## 学生部員会長表彰

在学中に、学業等優秀な成績を修め、かつ学生としての品位を保ち、社会的な歯科保健活動に積極的にかかわり他の学生の模範となった学生に学生部員会長表彰を行っています。表彰は卒業時に表彰状の授与をもって行われます。昨年度は62校62名の方が表彰されました。

## 学生部員証のご案内

学生部に入会いただいた方には「平成22年度 学生部員証」をお届けしています。学生部員証には所属する都道府県、学校名、学年が記載されています。お手元に届きましたら学年の横に写真のようにご自身で名前を記入してください。

この学生部員証は学生部員であることを証明するものです。日本歯科衛生士会が開催する研修会や日本歯科衛生士会学術大会に参加する場合は必ず学生部員証を持参してください。学生部員の皆さんが卒業し、日本歯科衛生士会に入会する時には入会金免除の特典(卒業後1年以内)を受けるための証明になりますので、紛失することのないよう大切に保管してください。



## 生涯研修制度

日本歯科衛生士会では、卒後の継続学習として歯科保健医療ニーズの変化および技術の進歩に伴う臨床的・実践的な知識・技術の修得を図り、専門分野において水準の高い業務を実践できる人材育成を目的に生涯研修制度を実施しています。平成20年度からスタートした認定歯科衛生士制度規則に基づき、21年度までに1,165名の認定歯科衛生士が誕生しています。

# 出会いこの人

FILE 05 片岡 あい子さん  
湘南短期大学

今回の「出会いこの人」は横須賀の湘南短期大学に教員として勤務されている片岡あい子さんにお話を伺いました。片岡さんは4年間、病院で勤務されてから教員になられました。授業の他にたくさんの業務に従事していますが、なんといっても学生の皆さんと過ごす時間はとても充実しているそうです。

## 歯科衛生士(この仕事)を目指したきっかけ

はじめは歯科衛生士になりたいというよりも、湘南短期大学に入りたいという気持ちのほうが大きいものでした。以前どんな大学かも知らずに学校の前を通った時、何か引かれるものがありました。

歯科衛生士という職業は矯正治療で通っていた歯科医院で知りました。特別な対応をされたというわけではありません。しかしその仕事を見て子どもながら印象に残っていることがたくさんあります。矯正装置のバンドの装着に使うリン酸亜鉛セメント練和でのスパチュラさばきが素晴らしかったです。さらに、印象材の練和も感動的で、印象採得もとても上手でした。院長先生に歯科衛生士になるにはどうしたらいいのかを尋ね、いくつかの歯科衛生士養成校を教えてくださいいただいたなかに湘南短期大学が入っていました。湘南短期大学に入るために歯科衛生士を目指したみたいなのですね。

きっかけはともあれ、今ではすっかり歯科衛生士に魅了されています。



## 仕事の内容

歯科衛生士養成校の教員として、主に歯科予防処置の授業を行っています。また、多くの実習で学生がスムーズに授業を受けられるように準備をし、補助をしています。わからなかったことやうまくできなかったこともその場で解決できるように、こちらから積極的にコミュニケーションをとり相談にのるようにしています。臨地実習の引率にも出かけますが、学内では見ることのできない学生の一面に触れることができ、とても充実した毎日です。

さらにチューターとしての役割やクラブ活動の顧問、多くの委員会活動も行っています。

他の仕事としては、高校訪問や進学相談会に出かけ入試説明・体験実習(授業)・個別相談をとおして歯科衛生士という職業を広めたり、歯科診療班の一員として無歯科医村での診療スタッフとして従事することもあります。



## やりがい、魅力

卒後4年間は歯科衛生士として附属病院に勤務し、チーム医療の一員となり歯科衛生士のポジションで患者様とかかわらせていただきました。そこで口の健康は全身の健康につながるということを実感し、口の健康管理ができる歯科衛生士になって良かったとやりがいを感じていました。

今は歯科衛生士を目指す学生に歯科衛生士の楽しさややりがいを伝えることができる教員としての仕事に就くことができとても光栄です。専門用語も通じず、スケーラーひとつ持つことができなかつた学生が少しずつ歯科衛生士に近づいていきます。その成



長を感じる事が私自身のモチベーションアップの大きな要素になっています。大学に遊びに来る卒業生に「歯科衛生士になって良かった!」と言ってもらえるのが何よりも嬉しい言葉です。

## 学生へのメッセージ

覚えることがたくさんあって、大変かもしれませんが、でも学んだことすべてが自分の知識や技術になるのですから、身につく喜びを感じ、楽しんでください。学校で学ぶ知識や技術はどれ一つ無駄なことはありません。歯科衛生士になって良かったと思える日がきっと来ると思います。そのために日々健康管理に気をつけ学習に励んでください。

そして、学生時代共に学び、励まし合い培った友情は一生ものです。専門知識とは別のこともたくさん教えてもらえます。ぜひ友達を大切にしてください。

卒業後は同じ歯科衛生士です。どこかで一緒に仕事をする機会があるかもしれませんね。お会いできる日を楽しみにしています。



## Profile

プロフィール



片岡 あい子さん

1996年  
湘南短期大学 歯科衛生学科 卒業

1996~2000年  
神奈川歯科大学附属病院勤務

2000年~  
湘南短期大学 歯科衛生学科 勤務

# 輝け 未来の 歯科衛生士 学生紹介

新年度を迎え、お忙しいなか、4名の学生さんにご登場いただきました。皆さん、充実した学生生活を過ごされていますね。日々多忙すぎて心のゆとりがなくなることもあるかもしれませんが、初心を忘れずに夢に向かって頑張ってください。



## Profile

伊勢保健衛生専門学校 2年  
橋本 リエ  
大学卒業後、就職  
退職後父の経営する会社の経理事務を担当



**1 Answer** 私は、10数年間医療とは全く異なった会社で仕事をしてきました。これまで多くの人と接客し事務的な仕事をしましたが、人とのコミュニケーションを大切にしたい仕事に就きたいと考え、歯科医師である姉や義兄の勧めもあり、歯科衛生士になろうと思えました。

**2 Answer** この学校に入学するまでは、友達に「歯科衛生士と歯科助手はどのようにちがうの?」と聞かれても、私自身もよくわかりませんでした。入学して全身や口腔の事を学んでいくうちに、歯科医院でのアシスタント業務だけでなく、専門的な知識と技術を持ち、人々の健康づくりを支援するなどさまざまな場で幅広く活躍していることを知りました。

**3 Answer** 入学当初は、学校が遠方のため通学時間も長く、クラスメイトとの年齢差、専門分野の勉強、テスト、実習などついていけないか不安を感じましたが、今ではクラスメイトとお互い励ましあい、学校生活を送っています。今は臨床実習中で、覚えることが多く大変ですが、学校で学んだ知識や技術を臨床の場で生かせるように実習に取り組んでいます。

**4 Answer** 私は、学校で取得できるホームヘルパー2級認定資格を生かし、これからの本格的高齢社会の中で高齢者が食べる楽しみから健康を増進させられるように、訪問歯科診療に同行し口腔ケアをしっかり行うことができる歯科衛生士を目指しています。患者さんのことを第一に考え、前向きで笑顔の優しい、誰からも信頼される歯科衛生士になれるように頑張ります。

**1 Answer** 私は、小さい頃から医療関係の仕事に就きたいと思っていました。人の役に立つ素晴らしい職業だと思ったからです。具体的に歯科衛生士になろうと思ったのは高校3年生の時期で、資格を持っていれば結婚していったん休んでもまた復職でき、看護師などに比べて勤務時間も安定していることに魅力を感じました。

**2 Answer** 歯科医師のアシスタントというイメージだったので初めは器具の受け渡しをするくらいなのかと思っていました。しかし、実際には患者さんと深くかかわる機会は医師よりも歯科衛生士のほうが多く、予防という面では歯科衛生士の役割が重要であり、大きなやりがいのある仕事だと感じています。

## Profile

香川県歯科医療専門学校 衛生士科 2年  
上田 彩加



**3 Answer** 就職に直接つながるので、先生方は身だしなみや言葉遣いには厳しいですがそれは私たちのために思ってくれていることであると臨床に出て感じました。クラスの皆とは、年齢に関係なく仲が良いので毎日楽しいです。全員が国家試験に合格できるようにこれから頑張っていきたいと思っています。

**4 Answer** 私は、何よりも患者さんとのコミュニケーションを大切にしたいと思っているので、この歯科衛生士さんになら話しやすいなと思って頂ける身近な存在でありたいです。子どもさんから高齢者の方まで多くの患者さんとたくさんかわって、皆さんの口腔内を健康にしていきたいです。



アンケート内容

Q1 歯科衛生士を目指した動機

Q2 今までの歯科衛生士に対するイメージ

Q3 学校生活について

Q4 将来どんな歯科衛生士になりたいですか？



Profile

福島県立総合衛生学院  
歯科衛生学科 2年

熊谷 成美

1 Answer

私が中学生の時、姉が歯科衛生士という職業に就きたいと親に話しているのを見て「歯科衛生士とはどのような職業なのだろう」と、関心を持ったのがきっかけでした。姉が夢をかなえて歯科衛生士となり、時には疲れた様子で帰宅しながらも仕事に誇りを持って輝いている姿を見て、ますます歯科衛生士に対する興味が深まり、私も目指したいと思いました。

2 Answer

歯科医院へ行くと笑顔で迎えてくれ、痛みが伴う治療の際は励ましてくれる、歯科医師の手伝いをする優しいお姉さん、というイメージを持っていました。しかし、この学校で歯科衛生士の勉強をする中で、歯科衛生士としての役割や業務ははとでも多く、学ぶべき事は果てしない奥の深い職業だということを感じています。

3 Answer

私たちのクラスは人数が少なく、授業中はもちろん、昼休みでも静寂が漂うおとなしいクラスでした。しかし、反省ばかり残る科目試験や相互実習によって抱いた未来への不安を分かち合いながら、お互いに励まし支え合う中で大切な友達ができ、いつしか笑顔の絶えないクラスになっていました。愛情のこもった指導をしてくださる先生方に支えられながら、これからも切磋琢磨し、目標に向かって日々前進していきたいと思っています。

4 Answer

私は、常に患者様や支えてもらっているスタッフの方々への感謝を忘れず、その感謝を周りに自然と伝えられるような歯科衛生士になりたいです。歯科衛生士に求められるものは本当にたくさんあると思いますが、行わなければならないという気持ちがあれば自然と行動に表れてくるものがあります。感謝を忘れず誰からも愛してもらえるような歯科衛生士を目指し、これからも学び続けていきたいと思っています。



Profile

九州文化学園歯科衛生士学院 3年

陣内 佐規



1 Answer

私は、手に職をつけ一生働くことのできる仕事に就きたいと思っていました。しかし、やりたいことが見つからず、高校3年生の時に進路で悩んでいました。そんなときに母に歯科衛生士という職業があることを聞きました。そして、本校の先生に歯科衛生士の仕事の素晴らしさについてお話を伺い、私が探していたやりたいことはこれだと、歯科衛生士になろうと決意し本校に入学しました。

2 Answer

子どもの頃、歯科医院に行くといつもニコニコ笑顔のお姉さん達がいて思っていました。治療中は、いろいろと優しい言葉をかけてもらっていました。治療が終わると「頑張ったね。」と言って、風船やシールをくれました。歯科医院がとても苦手だった私にとって、お姉さん達の存在は、本当に安心できました。歯科衛生士を目指すようになり、あの時の優しくったお姉さん達が歯科衛生士だったのだと思いました。

3 Answer

私達の学校は、学生数が少ないこともあり、先生方の熱心なご指導が一人一人に行き届いており、勉強や実習などとても充実しています。また、歯科に関する専門分野以外にも歯科衛生士として大切な相手に対する思いやりや気配り、女性としてのマナーなどを接遇作法や茶道文化などを通して学ばせていただいています。

同じ夢を持つ仲間と共に切磋琢磨し、1日1日を大切に頑張っていきたいと思っています。

4 Answer

校外の臨床実習に行かせていただき、患者さんは様々な悩みを抱えて来院されていることがわかりました。私は、患者さんの口腔健康を保つことはもちろんのこと、心から元気になってあげられるような歯科衛生士になりたいと思いました。そのためには、今は自分の知識の引き出しを増やし、臨床実習ではたくさん患者さんと接することでコミュニケーション能力を高め、自分が目指す歯科衛生士になれるように努力したいと思っています。

社団法人 小樽市歯科医師会会立

## 小樽歯科衛生士専門学校

運河でおなじみ小樽の街の真ん中に本校はあります。

平成21年度より3年制課程に移行し現在、1・2年生合わせて50名のこじんまりとした家庭的な学校で学生ひとりひとりに専任の目が届きます。

いつだって真剣、笑顔。



昨年度、初の男子学生が入学毎年、お母さん学生もいますいろいろ大変ですが、助け合って全員一緒に国家試験合格が目標です。団結力、バッチリ！



スケーリングの練習



小樽潮まつりに初参加



バキューム操作練習



2年生 戴帽式



幼稚園衛生教育実習



お別れ会



ハイキング



## 太陽歯科衛生士専門学校

## TDHS



第32回  
入学式

昼間部  
夜間部合同



新校舎



第31回  
卒業式

表彰  
授与



新実習室

新ユニット

2010年4月、東京都日暮里駅徒歩1分の駅近新校舎に移転、3年制最初の学年昼間部32期生と夜間部1期生がスタート！！  
歯科衛生士学校として「思いやり」を育てます。



アルバム  
写真撮影



マネキン  
実習



歯磨き  
タイム

1・2年  
合同実習

先輩と



# 日本歯科大学新潟短期大学

本校校友会の愛称『ゆきつばき会』の雪椿です！！

本校は生命歯学部・歯科と医科の病院がキャンパス内にあり、大変充実した学生生活を送ることができます。また、日本海が近くにあるので、天気の良い日はきれいな夕日を眺めることもできますよ！！

OSCE (スケーリング)



ピンゴ！！

学年間交流会



卒業祝賀会

卒業おめでとう！！



歯みがきできるかな？

幼稚園で集団指導

手に力が入らない...



研修旅行



選択授業 (生け花)



病院実習

初！！アルシネート練和



患者実習



幼稚園実習



スケーリング実習



## 沖縄歯科衛生士学校



本校は、東シナ海を一望できる高台に建ち、沖縄県で初めての歯科衛生士養成校として昭和50年に開校しました。個性溢れる学生たちは勉学に励むかわら、学校行事では大いに盛り上がり充実した日々を過ごしています。また接遇や作法にも力を入れ、女性としての輝きと豊かな心を育む「自分磨き」も実践しながら口腔のスペシャリストを目指しています。



研修旅行



卒業式



戴帽式

沖縄歯科衛生士学校戴帽式

# 第67回学童歯みがき大会が開催されました。



## 大会スローガン 『めざせ! 元気なお口! 元気なカラダ!』

平成22年6月4日(金)、両国国技館で第67回学童歯みがき大会が開催されました。朝8時半過ぎには16校の歯科衛生士学校の実習生約950名が国技館に集まりました。

午前中の歯科衛生士学生を対象とした歯科セミナーでは和洋女子大学の柳澤幸江教授に『食べる力・味わう力を育むために』のテーマでおいしさの意味、乳・幼児の食べる機能と食事、噛むことと味わうことについてご講演いただきました。特に歯の萌出と関連づけて説明された離乳食の進め方や、よく噛むことの効用はとても分かりやすく臨地実習でも参考になる内容でした。午後は会場参加16校の小学生約1,000名と一緒に昭和大学歯学部、向井美恵教授監修による歯と口の健康の大切さを実験やクイズをとおして学び、その後児童の口腔内の状態を確認しながら個別に歯の磨き方の練習を行いました。

アトラクションの「大相撲歯みがき大会場所」では5月場所で大関に昇進した把瑠都関の登場に会場が沸きました。

少し緊張しながら学校ごとに集合です。



朝の集合

準備万端、歯みがき大会がもうすぐ始まります。



セミナー前



歯科セミナー

分かりやすくパワフルな講演。あっという間に時間が過ぎてしまいました。



〇×クイズ

何問正解できるかな? みんな真剣に答えていました。

お口の中を見せてね。最初はお互いに緊張していましたがすっかり仲良くなりました。



歯みがき指導

把瑠都関の登場にみんな大喜び、代表児童がお相撲をとりました。



大相撲歯みがき大会場所

### 📧 便利お待ちしております

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活の中でのさまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-11-19 日本歯科衛生士会「学生だより」編集係

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023

<http://www.jdha.or.jp/>